

けやき倶楽部会員各位

2018年8月1日

けやき倶楽部

会長 青木潤

## 2018年度けやき倶楽部 第2回講演会のご案内

今、市原市田淵にある養老川沿いの約77万年前の地磁気逆転地層「チバニアン」が話題となっています。

「チバニアン」の意味やそれが私達に与える影響などについて、千葉大学国際教養学部教授 神里達博先生に解りやすくお話しして頂きます。

会員の皆さま方の多数のご参加をお待ちしています。

### 記

1. 日時：2018年9月27日（木）13：30～15：30
2. 場所：千葉大学人文社会系等研究棟2階 マルチメディア会議室
3. 定員：90名
4. テーマ：「チバニアン」と私たち
5. 講師：神里達博先生 千葉大学教授 朝日新聞客員論説委員
6. 講師のプロフィール

1967年生まれ。東京大学工学部卒。東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得満期退学。科学技術庁、三菱化学生命科学研究所、東大・阪大特任准教授などを経て、現職。博士(工学)。専門は科学史、科学技術社会論。著書に『文明探偵の冒険』（講談社現代新書）、『食品リスク』（弘文堂）、共著に『没落する文明』（集英社新書）など。

### 7. 講演の要旨

市原市にある地層にちなみ、新しい地質年代が国際的に「チバニアン」となる方向で固まってきた。この「地質年代」とは何か。地質学をめぐる科学の発展を確認したうえで「チバニアン」の意味を明らかにし、私達の生活と地質学がどのように関係しているのかについて、考えてみたい。

### 8. 申し込み：参加希望の方は次の方法でお申し込み下さい。

締め切り日：9月14日（定員90名を超えた場合は欠員待ちに登録します）

Eメール：[chibadaikeyaki@gmail.com](mailto:chibadaikeyaki@gmail.com)

タイトルは「第2回講演会参加申し込み」として下さい。

（担当幹事 落合）

以上